



(長寿リハビリセンター病院別館)

一般財団法人博慈会 Healthcare foundation

厚生労働省臨床研修病院・東京都災害拠点病院
博慈会記念総合病院
小児科救急医療24時間対応
博慈会記念こどもクリニック
腎臓内科・人工透析
博慈会腎クリニック
療養型医療・介護療養型医療施設
長寿リハビリセンター病院
未病・抗老化の研究
老人病研究所
看護師養成校
博慈会高等看護学院

博慈会だより

次

| | |
|--|----|
| 地域医療を考える | 2 |
| 「ご挨拶」 一般財団法人博慈会 理事長 三瓶 広幸 | |
| 「耐震化整備事業による新病院建築に あたって～3年計画の最終章へ～」 | |
| 一般財団法人博慈会 副理事長 博慈会記念総合病院 院長 岡田 恵明 | |
| 新病院建築の進捗状況 | |
| 博慈会記念総合病院北館のご案内（第1期） | |
| 長寿リハビリセンター病院別館のご案内 | |
| 診療科だより | 12 |
| 「乳腺科外来のご案内」 | |
| 日本医科大学付属病院乳腺科 教授 武井 寛幸 | |
| 循環器内科医師による24時間診療体制の施行 | |
| 博慈会記念総合病院循環器科 部長 平澤 泰宏 | |
| 整形外科外来の拡充 | |
| 博慈会記念総合病院整形外科 部長 星野 瑞 | |
| 新任医師の紹介 | |
| 専修医・研修医の紹介 | |
| 地域との連携 | 17 |
| 足立田園クリニックと姉妹提携／第3回鹿浜臨床懇話会の開催／ 診療科別地域連携担当医表／特殊・専門領域診療一覧表／ 足立区医師会疾患別ネットワーク | |
| 博慈会ニュース | 20 |
| 車椅子を寄贈いただきました／職員の功労をたたえ表彰／ 新入職員を迎えて／救急救命士の気管挿管実習の受け入れ／ 防災訓練・災害訓練の実施／第32回合同医学集談会の開催 | |
| 診療体制紹介 | 23 |
| 交通案内 周辺探訪／編集後記 | 24 |

地域医療を考える

ご挨拶

一般財団法人 博慈会

理事長 三瓶 広幸



時の流れは早く、東日本大震災が起きてから2年が経過し、世の中では置き忘れられたかの様に過ぎていくことを辛く寂しく思う、そのような日々をどの様に表現すべきなのか戸惑いながらと過ごしている今日です。

ここで、私の現況を少々お伝えいたします。この近年においては、法人の組織改革から始まり、病院組織改革、各病院・クリニックの診療方針の明確化、年度ごとの事業計画の達成に向けての舵取りなど、精魂込めて進めているところであります。

その中でも平成25年度は、当法人の一つの区切りの年とも言えます。

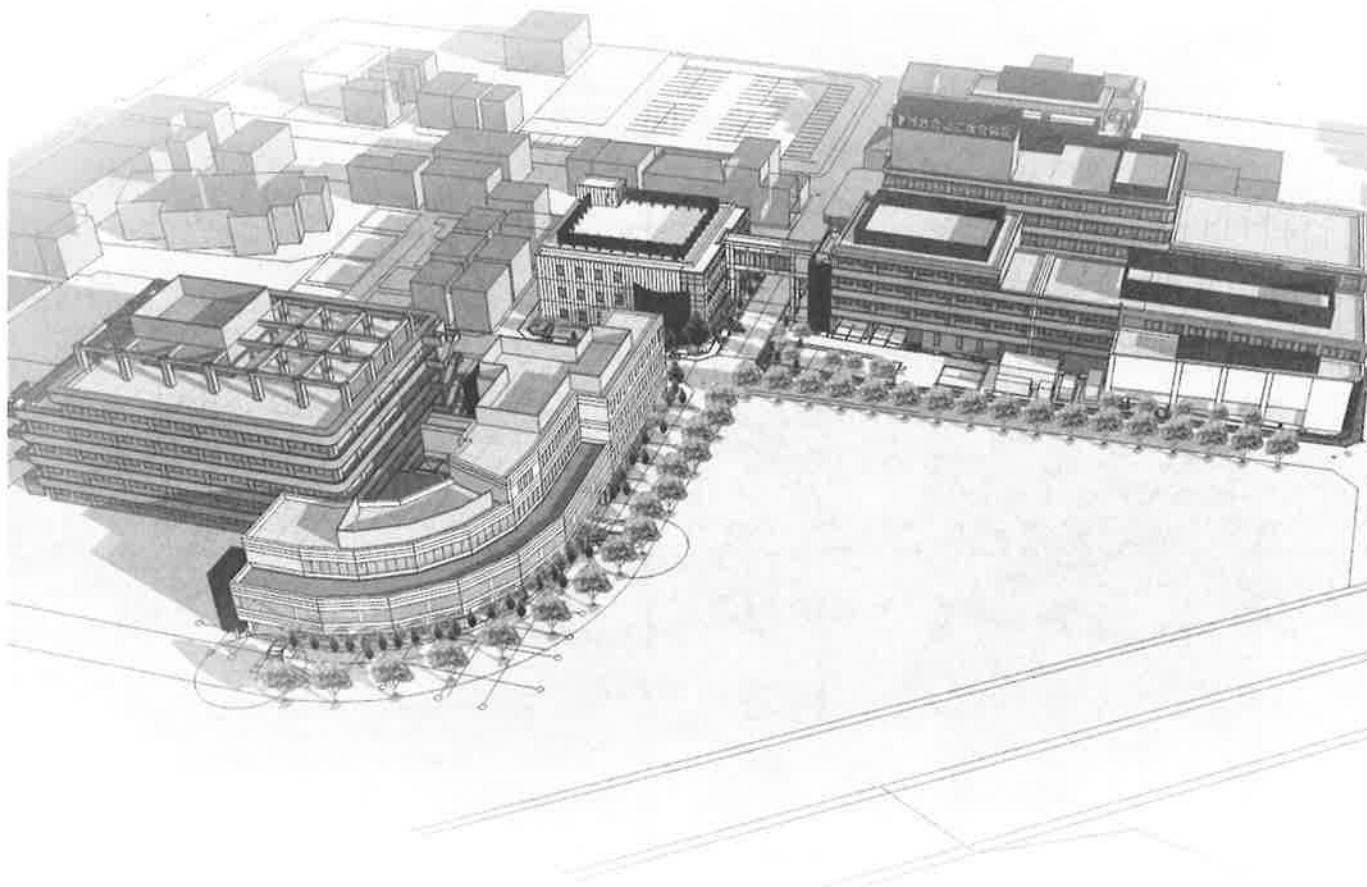
平成23年3月から3ヵ年計画で進めています、医療施設耐震化緊急整備事業の最終年度にも当たります。また、公益法人改革の大きな流れの中、本年4月に法人格を財団法人から一般財団法人に移行いたしました。さらに、近隣の皆様から長年にわたり親しまれて参りました老人病研究所附属病院の名称を将来構想の中、平成25年6月1日より別館建築完成とともに「長寿リハビリセンター病院」と変更し、運営を開始いたしました。

しかし、当法人はこれで完成とは決して考えておりません。我が国の政治政策方針もあらゆる部分で変化し、医療を取り巻く環境一つをとっても

大きく変わっていくと思われます。さらに、医療技術においては日進月歩の速さ、いやそれ以上の速度で進んで参ります。

この足立区の地において、如何に地域医療を守り、地域の皆様にお役立てが出来る法人であり得るかを考え、基本は何時も申しております「地域医療に徹する」「救急医療体制を確保する」「患者様本意の高度な医療を提供する」を根底に持ち、ぶれることなく今後も邁進して参ります。

地域で生きるということは、地域との相互関係を重視することであり、皆様のご理解があればこそ運営できるものと考えます。そして足立区から東京都全体へ、さらに最終形としては、日本の医療の中核となることの夢を見て、職員全員が一致団結し地域医療のあるべき姿を追求して参る所存です。どうか皆様にはご理解をいただき、私ども一般財団法人博慈会を育てていただきたく、お願い申し上げます。



耐震化整備事業による新病院建築 にあたって

～3年計画の最終章へ～

一般財団法人 博慈会 副理事長

博慈会記念総合病院 院長 岡田 憲明

平成23年3月26日、南館の新築工事に始まった博慈会記念総合病院の耐震化整備事業は順調に経過し、平成26年3月末をもって完成する運びとなっております。既に南館ならびに北館Ⅰ期工事は終了し、現在診療を行っております。



南館は空中歩廊で東館と接続し、1Fは放射線治療室ならびに厨房、2Fは小児病棟(20床)、3Fは入院透析室(6床)と薬剤部、4Fはリハビリテーション室として稼働し、すでに1年猶予経過しております。放射線治療におきましては最新鋭の放射線治療装置を導入後数多くの症例をご紹介いただき、担当の職員も全精力をあげて診療に打ち込んでおります。まだ件数的には少し余裕がありますのでさらなるご紹介をお願いいたします。小児病棟はすべて2床あるいは3床部屋で構成されております。さまざまな感染症のお子様に対し十分なケアを行うことができ、家族の方からも好評を得ております。冬場の感染症のピーク時にも対応できるよう取り組んでまいります。

北館はⅠ期工事終了後平成25年4月1日より診療を開始しております。1Fは放射線診療部と生理機能検査室、2Fは手術室(4室)と検診ドックセンター、3Fは病室(35床)として稼働しております。放射線機器の移設に伴い、MRIやアンギオ装置が4月17日まで使用できず、近隣の医療施設ならびに患者様にご迷惑をおかけしました。現在はすべての機器とも順調に稼働しており、新しく導入したCT(東芝40列80スライス)、全身RI機器、血管造影装置は従来に比べ迅速かつ精密で被曝量も少なくなっております。これまで以上に皆様から検査のご紹介を受けることが可能であり、診断



の向上のために利用して頂ければ幸いと考えております。手術室も新設された4室で稼働しております。近代的な手術室は従来に比べ明るく、広く設計され、手術台や無影灯も刷新しております。さらに各室にTVモニターを装着し、そこからの画像を集中管理することで危機管理を徹底化しております。病室におきましては患者様が安心して入院できる環境を十分に配慮いたしました。大部屋でも一人8平方メートル以上の専有面積を確保し、各個人にテレビ、冷蔵庫が付いた床頭台を設置いたしました。皆様から紹介いただいた患者様に、ご不便の無いよう努めています。

現在北館Ⅱ期ならびに外来リハビリ棟の工事が行われております。これまで博慈会のシンボル的存在であった中央館、医局や図書館があった5号館とその付帯施設の解体が順調に進んでおります。7月中には解体も終了して建築に取りかかれる状況で、平成26年3月末に竣工予定となっております。

北館Ⅱ期工事では、1Fに内視鏡センター、検診ドックセンターならびにコンビニエンスストア、2Fには35床の病棟、3FにはⅠ期工事で完成した病棟と連結して合計54床の病棟を計画しております。

そして3階において空中歩廊で外来リハビリ棟に連結し、院内の患者様が自由に往来できる設計となっております。外来リハビリ棟は1Fに小児科外来、コーヒーショップならび

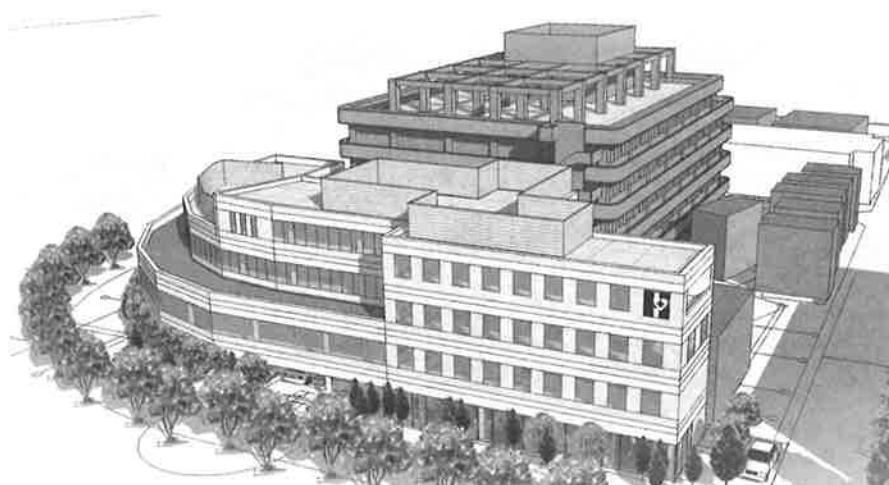
に薬局、2Fには内科、整形外科、小児科以外の外来施設、3Fにはリハビリテーション室(南館4Fから移動)を計画しております。狭い道路をはさんでの建築であり、通行に関しては安全にかつ支障のないよう心がけて行ってまいります。少しご迷惑をお掛けすることもあるかと思われますが、何卒ご理解と協力のほどよろしくお願いいたします。



博慈会記念総合病院とは別に、平成24年8月より旧老人病研究所附属病院の敷地内に別館として回復期リハビリ病棟、一般財団法人博慈会の法人本部ならびに図書館の建設を進めてまいりました。

平成25年4月に竣工し、これまでの病院名も変更して“長寿リハビリセンター病院”(療養型病床156床、回復期リハビリ病床35床)として統合することとなりました。回復期リハビリ病棟の運用開始は平成26年の6月をめどに準備を進めているところであります。駐車場も41台設置し、記念総合病院の駐車場不足を解消できるものと思われます。

以上お話をさせていただいたように、平成26年4月には生まれ変わった博慈会記念総合病院ならびに長寿リハビリセンター病院をご披露できるものと信じております。紹介していた患者様が満足される医療を受けることができるよう、診療面だけでなく環境の整備、接遇の教育もあわせて行ってまいります。皆様から信頼される病院を目指して職員一同精一杯取り組んでまいる所存でありますのでよろしくお願ひいたします。



新病院建築の進捗状況

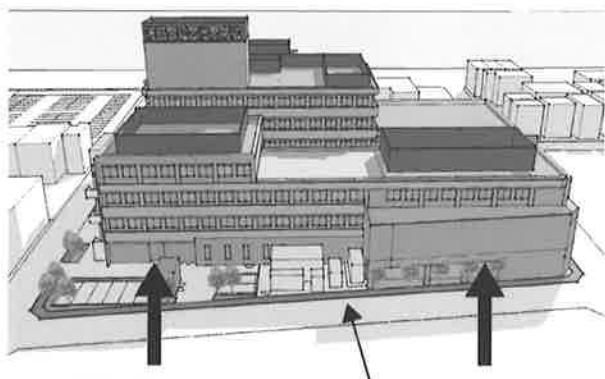
■北館1期工事（平成25年3月竣工）

現在、1階は放射線・生理機能検査・内視鏡室、2階は手術室・健診センター、3階は整形外科と形成外科を中心の病棟として利用しています。

■北館2期工事

（平成25年4月～平成26年3月）

平成25年度内に、現在の中央館を取り壊して4階建ての北館を建築し、1期工事で完成した北館と連結いたします。



北館2期工事

北館1期工事

2. 西館・東館

1. 北館

3. 南館

4. 外来・リハビリ棟

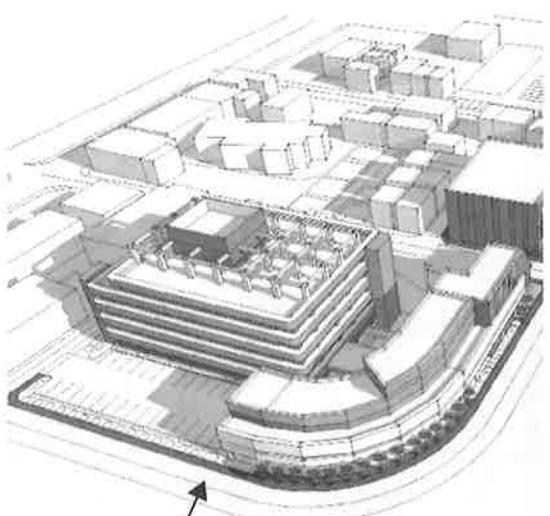
6. 別館

5. 本館

■長寿リハビリセンター病院別館工事

（平成25年4月竣工）

現在、1階は図書館、2階は会議室、3階と4階は事務室として利用しており、来年6月を目処に、2階が回復期病棟、3階がリハビリ室としてオープンする予定です。



博慈会記念総合病院

1. 北館

2. 西館・東館

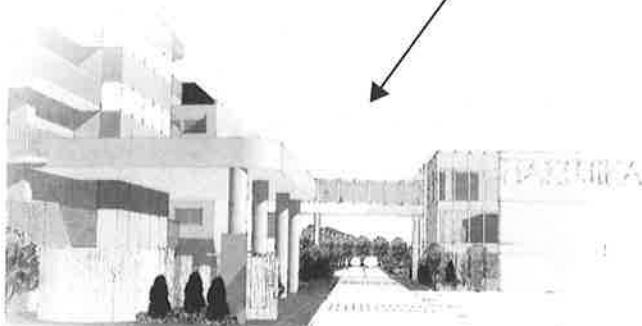
3. 南館

4. 外来・リハビリ棟

長寿リハビリセンター病院

5. 本館

6. 別館



■外来・リハビリ棟工事

（平成25年4月～平成26年3月）

平成25年度内に、現在の「5号館・看護学院別館・戸建」を取り壊して、3階建ての外来・リハビリ棟を建築いたします。



博慈会記念総合病院 北館(1期)のご案内

平成25年3月に北館1期が竣工いたしました。4月より北館2期工事に着手し、来年3月には北館1期と連結され、すべての工事が完工する予定です。



- 3F 病棟
- 2F 手術室・健康管理センター・医師当直室
- 1F 放射線検査室・生理機能検査室・内視鏡室

■ 1F

放射線検査室・生理機能検査室・内視鏡室



北館1階には、放射線検査室（CT・MRI・RI・血管撮影・骨密度測定）と生理機能検査室（心電図・超音波・脳波・聴力・呼吸機能など）や内視鏡室があります。待合スペースや検査室内は、従来の混雑していた印象とは異なり、患者様が落ち着いた環境の中で、安心して検査を行っていただけるよう配慮されています。

■ 放射線外来受付／MRI室・内視鏡室



◆ 放射線外来受付／内視鏡検査室入口

放射線外来受付は、一般撮影を除いたすべての放射線検査の受付窓口となっております。

内視鏡室は2室で、緊急内視鏡にも迅速に対応できるよう、救急外来に近い場所に設けられています。



MRI装置／フィリップス社製(1.5T)▶

通常は完全予約制となります。緊急症例の場合は、24時間体制で対応させていただいております。



◀ CT装置／東芝社製(80列MDCT)

最新のCT装置を導入いたしました。0.5秒で80枚の画像が撮影できます。頭部より胸腹部のスクリーニングから、dynamic CTやCT-angio(大動脈～四肢末梢、頭頸部)など、様々なオーダーに対応が可能です。



RI装置／GE社製 ▶

骨転移のスクリーニングや、ガリウムシンチなど一般的な検査から、内分泌系(甲状腺・副腎など)、脳血流や心臓などの専門分野まで、幅広い領域の検査が可能です。



◀ 血管撮影装置／島津社製

緊急カテーテルにも迅速に対応できるよう、救急外来に近い場所に設けられています。



骨密度測定装置／GE社製 ▶

腰椎と大腿骨頸部の検査を一度の操作で自動的に行え、所要検査時間はデータ解析を含め15分程度であり、検査結果を迅速にご報告いたしております。

■生理機能検査室

当院では以下の生理機能検査を行っています。

1. 心電図検査
自律神経検査(R-Rインターバル)、起立テスト
2. 運動負荷心電図
3. ホルター心電図
ホルター心電図(ABPM付き、ABPMのみ)
脳波
4. 血圧脈波検査
5. 皮膚灌流圧検査
6. スパイロメーター
7. 精密呼吸機能検査
8. 超音波検査
腹部・頸動脈、甲状腺、下肢動静脈、
心エコー、経食道エコー
9. 運動負荷心電図(トレッドミル)
エルゴメーター
10. 脳波検査
聴性誘発反応、体性感覚誘発反応、視覚誘発電位
聴性脳幹反応検査(ABR)
11. 末梢神経伝導検査(MCV・SCV)
12. 聴力検査、チンパノメトリ、耳小骨筋反射
13. 精密聴力検査(TTS・SISI・語音検査)
14. 平衡機能検査
15. SAS睡眠時無呼吸症候群検査





■ 2F

手術室・健康管理センター

北館（1期）の2階には、手術室と健康管理センターが設けられました。来年3月の北館（2期）竣工時には、健康管理センターが北館2期の1階に移転し、北館2階部分は手術室と脳神経外科病棟となります。

手術室入口▶

手術室入口の横には、看護記録室が設けられ、入室時の応対や術中の記録など、手術室内外の対応が可能となりました。

▼手術室入口横に設けられた看護記録室



手術部



手術室フロア▶

手術室フロアは、広いスペースが確保され、「手術室・中央材料室・看護記録室など」どの部屋にも隣接された、効率の良い手術室となりました。

また、手術室は従来の3室から4室に増設され、課題であった手術予約待ちの解消や緊急手術の要請にも、スムーズに対応することが可能となりました。



▼手術室





■ 3F

病棟（整形外科・形成外科）

北館（1期）の3階には、整形外科と形成外科を中心とする病棟です。来年3月の北館（2期）竣工時には、3階病棟のベッドを増床し、さらに同時期に道路を挟んで建設される北館東側の「外来・リハビリ棟」と空中歩廊で連結されます。

3階フロアー ▶

廊下を進んだ左側の中ほどにナースステーションがあり、廊下の左側奥には西館との連絡通路があります。また、写真手前側には、来年3月に完成予定である北館2期の建物が連結します。



▲ ナースステーション（完成直後）



▼ ナースステーション（オープン後の様子）



◀ 病室（完成直後の室内）

北館3階は、「4床部屋が7室、個室が2室、4床のリカバリー室が1室」の合計34床の病棟となっております。



病室（4床室） ▶



長寿リハビリセンター 病院別館のご案内

平成25年6月より、老人病研究所附属病院は、長寿リハビリテーション病院に改称いたしました。また、別館が5月に竣工し、来年6月頃を目処に回復期専門の病棟ならびにリハビリテーション室がオープンする予定です。



- 4F 法人本部
- 3F 回復期リハビリテーション室・言語療法室・事務室
- 2F 回復期リハビリ病棟
- 1F 図書室・エントランス

■ 1F

図書室・エントランス

■図書室

1階には、図書室が設けられ、当法人の職員や看護学生の学習場所、病院実習に来られた方々の記録室として活用しております。

また、入院患者様向けの図書も取り扱っており、患者様がご希望される本を図書室スタッフが病室までお届けし、貸出サービスを行っております。



図書室
(1階部分)▶



◀図書室内覧▼



◀エントランス

エントランスは、リハビリセンター用と法人本部用にわけ、患者様と一般来客者が一緒にならないように配慮いたしました。

■ 2F

回復期リハビリ病棟

回復期リハビリ病棟は、平成26年6月頃を目処にオープンを予定しています。病室は、「個室が1部屋、2床室が3部屋、4床室が7部屋」の合計35床の病床となっており、ナースステーションの向かい側には、「食堂・談話室、浴室、面談室」が設けられています。

また、長寿リハビリセンター病院本館と別館の間は、空中歩廊で連結されており、本館との往来が可能となっています。



◀ナースステーション

病棟の入口にナースステーションが設置されています。

廊下左側が主に病室となっており、病室からは、隣接する公園の風情を楽しみながら療養いただけます。



食堂・談話室 ▶

◀病室入口

病室(個室)▼



▼病室(4床室)



■ 3F

回復期リハビリテーション室・言語療法室・事務室

回復期リハビリテーションは、平成26年6月頃を目処にオープンを予定しています。

リハビリ室内は、開放的な空間で、隣接する公園の景色が望めるリハビリ室となっています。リハビリ室入口の横には、見学スペースが設けられ、ご家族の方がリハビリの様子をご覧いただけるよう配慮いたしました。

また、リハビリテーション室の廊下を挟んだ向かい側は、事務室となっています。



▲リハビリテーション室



▲言語療法室

■ 4F

法人本部

4階は、法人本部のフロアとなっております。

理事長室をはじめ、財務局や総務局の事務室があり、主に法人運営にかかわることを中心とした業務に従事しております。また、法人各施設と連携を図りつつ、法人施設の運営にも尽力しています。



◀法人本部入口

診療科だより

乳腺科

乳腺科外来のご案内

日本医科大学付属病院

乳腺科 教授 武井 寛幸



今年4月から日本医科大学乳腺科に勤務し、同時に博慈会記念総合病院乳腺科で診療を担当させていただいております武井寛幸と申します。本稿では私の簡単な自己紹介と乳腺疾患、特に乳がんについて書かせていただきたいと思います。

私は昭和35年に群馬県に生まれ、自治医科大学医学部を昭和61年に卒業し、外科研修、へき地診療所勤務を終え、群馬大学医学部第二外科、埼玉県立がんセンター乳腺外科で働いてきました。群馬大学病院では甲状腺、上皮小体、副腎の疾患も診療していましたが、埼玉県立がんセンターに移ってからは乳腺疾患の診療に特化しました。医師になって28年が経ちますが、私が携わった乳がんの手術件数は3000件を超えるまでになりました。

乳がんは増加傾向にあります。なぜ、増加するのかというと、まず、社会生活の変化による晩婚、少子化が影響しています。妊娠、出産、授乳を若いうちに経験することが乳がんの予防になります。さらに、食生活の変化による肥満は閉経後婦人における乳がんのリスクを増加させます。

乳がんは分子生物学的にいくつかの類型に分かれます。具体的にはホルモン治療がよく効く類型、化学療法（抗がん剤）がよく効く類型、薬剤があまり効かない類型、などです。この類型は病理検査で判明します（病理診断が非常に重要です）。この類型を考慮し、さらに患者様の状態や希望を考慮し、医療者と患者様がよく話し合い、一人ひとりの患者様に最適な治療法を決定することが必要です。

乳がんの手術は乳房をすべて切除する方法（乳房切除術）、部分的に切除する方法（乳房温存術）、手術前に薬物治療を行い、しこりを小さくしてから、乳房温存術を行う方法、形成外科的に乳房を再建する方法（乳房再建術）といったようにいくつかの方法があり、これも患者様とよく話し合い、決定する必要性があります。さらに、放射線治療も手術に加えて重要な位置を占めています。

乳腺疾患には良性の病気も多く含まれます。20歳代から30歳代に最も多い疾患は線維腺腫です。この疾患は過去には摘出することが多く行われましたが、現在は細胞診や針生検で診断できるようになり、線維腺腫と診断されれば、摘出せずに様子を見ることが一般的になりました。線維腺腫は2～3cmくらいまでは大きくなることはあっても、それ以上は大きくならないことが多いです。一方、葉状腫瘍という疾患は線維腺腫に似ていますが、ほっておくと増大していくので摘出手術が必要です。葉状腫瘍は若い人から高齢者まで年齢にかかわらず発症します。

このように乳腺疾患はまず良性か悪性かを診断し、さらに手術が必要か否か、手術式をどうするか、薬物療法をどうするか、放射線治療が必要か否か、といった具合に診断から治療までの一連の流れの中で決定しなければならないことがあります。博慈会記念総合病院では診断から治療まで乳腺疾患に必要不可欠な医療機器および人材がすべてそろっています。私を含め乳腺診療にかかる者はこの診断から治療までの流れをすばやくかつ潤滑に行うこ

とを目標にして日々の診療を行っております。博慈会記念総合病院がますます発展するよう頑張っていく所存でございます。皆様のご支援、ご鞭撻をなにとぞよろしくお願い申し上げます。



武井寛幸教授より

乳腺疾患、とくに乳がんに対する診断・治療において、今では放射線・超音波診断、病理診断、外科による手術療法以外に、放射線治療・化学内分泌療法・緩和治療が重要となってきております。

博慈会記念総合病院には、各分野の医師・看護師・薬剤師・放射線技師などの有資格者が揃っており、各専門スタッフと連携を図り、質の高いチーム医療を提供してまいります。

診療日・予約のご案内

■診療日・時間

曜日：毎週火曜日
時間：午後2時～4時30分

■予約方法

完全予約制とさせていただいておりますので、予め電話にて予約をお願い致します。

■お申込・お問合せ先

博慈会記念総合病院
電話 03-3899-1311
外科外来（内線1214、7513）

診療科だより

循環器科・整形外科

循環器科

循環器科医師による 24時間診療体制の施行

部長 平澤 泰宏

高齢化社会となった昨今、循環器領域の疾患は非常に増加しています。高血圧をはじめ、狭心症や心筋梗塞などの心筋虚血、閉塞性動脈硬化症、頻脈や徐脈の不整脈など様々な疾患が外来では見受けられます。当院では、動脈硬化に伴い閉塞した血管をカテーテルによって広げる専門医や不整脈の専門医などバランスのとれた医師によって日常診療を行っています。特に胸痛や胸部不快感を症状とする心筋虚血に対しては、積極的にカテーテル治療を行っており、昨年はカテーテル検査448件、カテーテル治療を153件行い、これらの疾患を治療致しました。また、近年は下肢の動脈閉塞も多く、同疾患に対しても必要性があれば積極的にカテーテル治療を行っており、昨年は29件のカテーテル治療を行っております。下肢の動脈に狭窄が認められる患者の約4割に心臓を養ってい



整形外科

整形外科外来を拡充 しました

部長 星野 瑞

整形外科は25年7月現在、常勤6名体制にて診療を行っています。

外来は、25年5月から増設し4診体制を施行しています。診療内容については、一般外傷、脊椎・関節慢性疾患、スポーツ外傷、腫瘍疾患、末梢神経疾患、リウマチ性疾患等幅広く対応しております。

特色：年間手術件数は、慢性疾患、外傷を含めて400件程度行っています。

- (1) 脊椎変性疾患、脊髓腫瘍、脊髄外傷に対して、各症例に応じた手術を行っています。当院では椎弓切除や椎弓形成術の際に、超音波骨メスを使用しており、手術の安全性・確実性を図っております。また、脊髓腫瘍、靭帯骨化症および変形矯正手術等の際には、術中モニタリングを行い、手術の安全性を向上させております。最小侵襲手術は顕微鏡下で



る血管（冠動脈）の狭窄が認められることから、歩行時に下肢のしびれや痛みなどが認められる方は一度外来へご紹介ください。

また虚血性病変ばかりでなく、当院では不整脈専門医も常勤のため、頻脈性不整脈に対しても積極的にカテーテルによる治療（カテーテルアブレーション）を行っています。もちろん薬物療法で治療も行っていますが、不整脈に対する薬物療法は非常に難しく、訓練をうけた医師でなければ治療は困難を要します。頻脈に限らず徐脈など不整脈でお困りの方がいらしたら、是非外来へ御紹介ください。

なお当院循環器科は平成25年4月から少ない人数ながら24時間体制で院内に常駐しております。胸痛や呼吸苦、動悸など胸部症状がございましたら、日中・夜間を問わずご紹介下さい。



行っています。最近では、脊椎圧迫骨折に対するバルーンカイフィオプラスティ・最小侵襲脊椎固定術(MIST)や脊椎変形矯正手術も積極的に行っています。また各種神経ブロックも症例に応じて行っています（硬膜外ブロック、神経根ブロック、交感神経ブロック、星状神経節ブロック、エコーサーモ神経ブロック等）。難治性神経障害性疼痛に対しては、脊髄電気刺激療法を施行しています。

- (2) 股関節、膝関節変性疾患に対しては、適応を十分検討し人工関節置換術(THA, TKA, UKA)や骨切り術(臼蓋回転骨切り術、高位脛骨骨切り術)を行っております。人工関節手術は低侵襲手術を行っております。
- (3) スポーツ外傷(膝、肩、肘等)に対しては、症例に応じて手術療法を行っております(靭帯再建術、関節形成術、鏡視下手術等)。
- (4) 骨腫瘍、軟部腫瘍に対しては、専門の医師による診断・治療を行っております。
- (5) 末梢神経障害に関しては、神経伝導検査を行い、診断・治療を行っております。
- (6) 手術の際には、症例により自己血輸血を行っております。
- (7) 糖尿病壊疽等の難治性潰瘍に関しては、症例によりマグネットセラピーを行っております。
- (8) 平成22年4月より、外来通院専門のリハビリテーション室を新設し、牽引や低周波治療、ウォーターベッド治療等を開始しております。
- (9) 外傷の分野では、特に高齢者の大腿骨頸部骨折に関しては、既往に内科的合併症を伴うことが多く、術後の下肢深部静脈血栓症の発生も散見されるので、内科と併診して手術が安全に行えるように心がけています。

新任医師の紹介

脳神経外科・外科・整形外科

脳神経外科

部長 山田 明



この度、博慈会記念総合病院に赴任いたしました脳神経外科の山田と申します。

日本医科大学を平成5年に卒業いたしました。

7年前に3年間ほど博慈会記念総合病院に勤務しておりましたが、ご縁があって再び赴任することとなりました。

脳神経外科で扱う疾患は、「頭部外傷、脳血管障害、脳腫瘍、感染症、先天奇形」と多岐にわたります。また、症状も「意識障害、てんかん、頭痛、めまい、視力視野障害、複視、言語障害」など日常生活でしばしば遭遇するものです。

現在、脳血管障害に関しては、他科の先生方と協力しながら診療に取り組んでおります。

今後とも宜しくお願いします。

外 科

医長 勝田 美和子



日本医科大学消化器外科から派遣され、4月より赴任いたしました。4年ほど前にも1年3ヶ月間、博慈会に勤務しておりました。病院がとてもきれいで、スタッフにも恵まれていて大変仕事がしやすい環境でした。その博慈会で再び仕事ができることになり、幸運だと感じております。さらに丁度病院の建て替え時期と重なり、手術室や医局が新しくなり、新鮮な気分で仕事ができてうれしく思います。

この春から新しく乳腺外来ができ、日本医科大学の武井教授が診療してくださるようになり、これからは乳腺疾患の症例増加が予測され、力を注いでいきたいと思います。消化器疾患に関しても消化器科や地域病院との連携を基に、少しでも多くの方々を診ていけるよう尽力したいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

整形外科

医長 森 聖



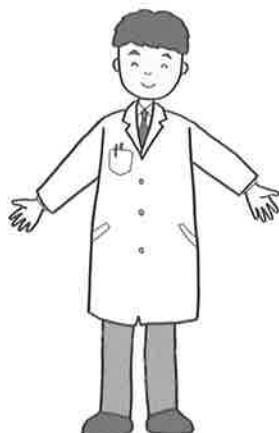
4月より博慈会記念総合病院の整形外科に勤務することになりました森 聖(もり せい)と申します。出身は徳島県で、趣味はゴルフ、釣り、楽器などです。

平成9年度に日本大学医学部を卒業後、日本大学整形外科に入局いたしました。その後は日本大学附属板橋病院、駿河台日本大学病院、日本大学練馬光が丘病院、春日部市立病院、横須賀市立市民病院、国立病院機構東京災害医療センター、板橋区医師会病院などに勤務しております。

専門は関節疾患で主に変形性関節症、関節リウマチに対する人工股関節置換術、人工膝関節置換術を行ってきました。最近、人工股関節置換術においては筋腱切離を行わずに人工関節を設置するMIS(最小侵襲手術)を導入施行しています。これにより少しでも患者様の体への負

担が少なく早期社会復帰ができると期待しています。その他、装具療法、薬物治療、生活指導など保存的治療も積極的に行ってはいますので関節痛に悩んでいるならばお気軽に相談していただければと思います。

今回博慈会記念総合病院に常勤医として勤務するにあたり、少しでも地域医療に貢献できればと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。



新任医師の紹介

泌尿器科・外科・消化器科

泌尿器科

医長 柳 雅人



自己紹介および当科の特色

日本医科大学卒の柳雅人と申します。

泌尿器科は排尿全般を診る科ですが、同時に癌を診る科でもあります。癌の治療法は多岐に渡り、また次から次へと新しい治療法が開発されております。

ところで当科の特長は日本医科大学附属病院とのスムーズな連携であります。当科では集学的治療が必要な患者様、または例えば腎癌に対する分子標的薬などの新薬の投与が必要な患者様は大学病院の医師と相談しながら的確なタイミングで大学病院に紹介することができます。また一般的な泌尿器科疾患は大学病院の医師から相談されこちらに紹介されることもあります。

性格の違う2つの病院のスムーズな連携によってより良い医療が実現できると考えております。

泌尿器科専門医としてこの地域社会に貢献していくと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

外 科

医員 金谷 洋平



4月から博慈会記念総合病院外科で勤務させて頂いている金谷と申します。

こちらに赴任する前は山形の公立病院に勤務しておりました。消化器内科がないため、内科的な仕事もかなりあり、手術だけではなく内視鏡、内科的治療など多く学んできました。

博慈会に勤務になり2ヶ月が経過しようとしていますが、外科としての仕事に集中できる環境に恵まれているというのが正直な感想です。こちらでは主に手術に特化して集中して勉強させていただく良い機会であると思っております。

まだまだ若輩でございますがよろしくお願いします。

消化器科

医員 安良岡 高志



はじめまして

7月より前任の馬来先生と交代で勤務させて頂いている、消化器内科の安良岡(やすらおか)高志と申します。日本医科大学卒業後、都立大塚病院での初期臨床研修を経て日本医科大学消化器内科へ入局致しました。その後附属病院や附属武藏小杉病院に勤務し、消化器疾患の診断・検査・治療に携わってきました。

消化器は扱う臓器が多いため、必然と扱う疾患も多くなってきます。様々な症状の中に潜むヒントから、疾患を類推し適切な検査・治療を行っていく必要があります。たいしたことないと思っているような些細の症状から重大な疾患が見つかることもあります。そのため少しでも気に

なるような症状がある場合や、健診などで気になるようなことが見受けられた際には、いつでもご相談下さい。

まだ赴任して間もないですが、外来や入院患者様の数が多いことから、当院が地域の中核病院としての機能を果たすことの責任感を実感しております。まだまだ未熟な消化器内科医ではありますが、多くの先生、スタッフの皆様と共に誠実な診療を心がけていく所存です。これからもよろしくお願い致します。



専修医・臨床研修医の紹介

専修医

泌尿器科 佐野 雅之



専修医

歯科口腔外科 片山 波音



初めまして、泌尿器科の佐野雅之と申します。私は平成22年に日本医科大学を卒業後、聖路加国際病院にて2年間の初期研修を終え、母校に帰学し泌尿器科学教室に入局いたしました。その後、日本赤十字社医療センター、日本医科大学千葉北総病院に出向し、新たに当院に着任した次第であります。まだ専門研修中の身ではありますが、尊敬する柳医長の下、当院に貢献していくべきだと思います。克己殉公の精神を大切にし、精進していく所存でありますので、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



臨床研修医

医科 岡本 しおり



臨床研修医

医科 中島 大司



日本医科大学出身の岡本しおりです。今年3月に大学を卒業し、4月から初期臨床研修医としてこちらでお世話になっております。臨床の現場に立ち、今までに机上の勉強と患者様一人ひとりへの実際のアプローチの仕方との違いに、日々苦戦しておりますが、毎日たくさん学ばせていただいております。

最初の2ヶ月間、消化器科でお世話になり、先生方や看護師の皆様が熱心に指導して下さり、色々な患者様を診させていただいて大変勉強になり充実した毎日でした。

これから2年間、患者様や病院のお役にたてるように努力していきたいと思います。宜しくお願い致します。



本年5月より歯科口腔外科に勤務しております片山波音と申します。日本大学歯学部卒業後、昭和大学歯科病院で臨床研修をしておりました。

超高齢社会のなかで歯科医師は歯科の知識だけでなく、患者様の全身状態の把握や医科の先生方との連携が必要であり、博慈会記念総合病院の中で歯科医師として働かせて頂けることは全身疾患を持つ患者様に対する正しい知識や治療を学び、医科の先生方と関わる絶好の環境であると感じております。

まだまだ日々勉強の連続で、先生方やスタッフの皆様には御迷惑をおかけしておりますが、病院に貢献できるよう努力して参りますので今後ともよろしくお願い致します。

初めまして、この春からこちらの病院でお世話になっております初期研修医の中島大司と申します。実際に研修がはじまってまだ2ヶ月ですが、自由度の高い研修内容に非常に満足しています。今まで与えられたことをこなしていくだけだった学生時代とはうってかわって自分に何が足りないか、何が必要かを考えながら勉強に励んでいます。実際の医療現場ではまだ生まれたばかりの赤ちゃん坊ですが、先生方やスタッフの皆様にやさしく面倒をみていただきながら日々成長しております。まだ院内では右も左もわからず、皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが温かく見守っていただけたら幸いです。



地域との連携



足立田園クリニック

東京都足立区舎人2-19-18
電話 03-3899-1600

足立田園クリニックと 博慈会記念総合病院が 姉妹提携しました。

平成25年7月1日より、足立田園クリニックと博慈会記念総合病院が姉妹提携されました。

足立田園クリニックで行なうことのできない「検査や治療、内科以外の診療や入院治療」について、博慈会記念総合病院が後方支援病院として、連携体制をとっております。

また、7月4日より博慈会記念総合病院と足立田園クリニック間において、送迎バスが運行しております。



足立田園クリニック



博慈会記念総合病院

足立田園クリニック

外来診療担当表

(休診は土曜日の午後、日曜・祝日)

| 曜日 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 受付時間 | | | | | | | |
| 午 前 | 9:00~13:00 | 友 部 | 友 部 | 西 垣 | 小 川 | 西 垣 | 岡 田 |
| 午 後 | 14:30~18:00 | 友 部 | 小 川 | 西 垣 | 小 川 | 西 垣 | |

送迎バス時刻表



| 出発場所 | 出発時間 | 到着時間 |
|---------------------------|----------------|----------------|
| 足立田園クリニック発 (乗車場所:駐車場) | 8:30 10:00 | 8:45 10:15 |
| 博慈会記念総合病院発 (乗車場所:正面玄関) | 12:00 13:00 | 12:15 13:15 |

【運行日】月曜～土曜日

※日曜・祝日は運休となります。

第3回鹿浜臨床懇話会（第1回鹿浜外科疾患セミナー）が開催されました



平成25年7月2日(火)の午後7時から、当法人施設の長寿リハビリセンター病院5階レストラン「はびねす」において、大鵬薬品工業株式会社と当法人の共催による、第3回鹿浜臨床懇話会（第1回鹿浜外科疾患セミナー）が開催されました。



今回は、外科疾患を対象とした演題で、一般演題が2題、特別講演として、日本医科大学付属病院 乳腺科教授の武井寛幸先生に「乳癌の診断と治療～過去から未来へ～」について、ご講演をいただきました。

参加者数は、大学病院や地域の医療施設15施設の合計63名の先生方が出席されました。

また、セミナー終了後は、懇親会が開かれ、ご講演いただいた先生方を囲んで意見交換が行われました。

PROGRAMS

■開会の挨拶 (19:00~19:05)

博慈会記念総合病院 院長 岡田 憲明



■情報提供 (19:05~19:15)

大鵬薬品工業株式会社 東京支店 城東出張所



■一般演題 (19:15~19:45)

座長 博慈会記念総合病院 副院長 吉村 和泰



1. 『穿孔を伴った結腸癌に対し腹腔鏡下切除を施行した1例』

博慈会記念総合病院 外科 部長 沖野 哲也



2. 『患者さんに優しい胃がん外科治療～腹腔鏡下切除の現状～』

日本医科大学付属病院 消化器外科 講師 藤田 逸郎

■特別講演 (19:45~20:25)

座長 西新井大腸肛門科 院長 久保田 至



●『乳がんの診断と治療～過去から未来へ～』

日本医科大学付属病院 乳腺科 教授 武井 寛幸

■閉会の挨拶 (20:25~20:30)

日本医科大学付属病院 外科（消化器・一般・乳腺・移植部門）主任教授 内田 英二



■懇親会 (20:30~21:30)

挨拶 博慈会記念総合病院 筆頭副院長 田中 邦夫



セミナー終了後、懇親会が行われ、意見交換や親睦を深められました。

診療科別地域連携担当医表

患者様のご紹介やご相談がありましたら、下記の担当医にご連絡ください。担当科が不明な場合は、内科系は竹中医師、外科系は星野医師にご連絡ください。

【院長】岡田憲明 【筆頭副院長】田中邦夫 【副院長】田島剛、富川節子、吉村和泰 【診療統括責任者】内科系：竹中圭、外科系：星野瑞

平成25年7月1日現在

| 診療科 | 責任者 | 月曜日 | | 火曜日 | | 水曜日 | | 木曜日 | | 金曜日 | | 土曜日 | |
|-----------------|--------------------------|---------|------|-------|------|---------|------|---------|------|---------|------|---------------|------|
| | | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM |
| 呼吸器科 | 部長：竹中圭 部長補佐：篠田欣也 | 榎原桂太郎 | 竹中圭 | 竹中圭 | | 竹中圭 | | 榎原桂太郎 | 竹中圭 | 篠田欣也 | | 竹中圭 | |
| 消化器科 糖尿病内分泌科 | 部長：長田祐二 部長補佐：滝 保彦 | 滝 保彦 | | 岡田憲明 | 長田祐二 | 濱本達彦 | 滝 保彦 | 長田祐二 | | 滝 保彦 | | 長田祐二 | |
| 血液内科 | - | - | | - | | - | | 奥山奈美子 | | - | | - | |
| 循環器科 | 筆頭副院長：田中邦夫 部長：平澤泰宏 | 田中貴久 | | 三軒豪仁 | 田中邦夫 | 田中邦夫 | | 田中貴久 | 三軒豪仁 | 田中貴久 | 平澤泰宏 | 平澤泰宏 | |
| 腎臓内科 | 腎クリニック院長：大沢弘和 医長：西郷俊吾 | 大沢弘和 | | 西郷俊吾 | | 西郷俊吾 | | 大沢弘和 | | 西郷俊吾 | | 大沢弘和 | |
| 放射線科 | ※ 放射線治療については、福永毅(検査・診断) | 福永毅(検査) | | - | | 福永毅(検査) | | 福永毅(検査) | | 福永毅(検査) | | 福永毅(検査) | |
| 小児科 | 副院長：田島剛 部長：飯塚雄俊 | 田島剛 | 飯塚雄俊 | 飯塚雄俊 | | 田島剛 | 田島剛 | 飯塚雄俊 | 田島剛 | 飯塚雄俊 | 田島剛 | 飯塚雄俊 | 飯塚雄俊 |
| 外科 | 副院長：吉村和泰 部長：沖野哲也 | 吉村和泰 | | 沖野哲也 | | 吉村和泰 | | 吉村和泰 | | 沖野哲也 | | 沖野哲也 | |
| 脳神経外科 | 部長：山田明 | 山田明 | | 佐藤俊 | | 佐藤俊 | | 山田明 | | 山田明 | | 佐藤俊 | |
| 整形外科 | 部長：星野瑞 部長補佐：山崎秀興 | 星野瑞 | | 池見佳一郎 | | 谷口久樹 | | 山崎秀興 | | 池見佳一郎 | | 谷口久樹 | |
| 形成外科 | 医長：天海恵子 | 天海恵子 | - | 天海恵子 | | 非常勤医 | (手術) | 天海恵子 | (手術) | 天海恵子 | - | 天海恵子 (第4-) | |
| 泌尿器科 | 医長：柳雅人 | 白井将文 | | 柳雅人 | | 柳雅人 | | 白井将文 | | - | | 佐野雅之 非常勤医 | |
| 眼科 | 副院長：富川節子 | 富川節子 | (検査) | (手術) | 高橋和久 | (手術) | 村野奈緒 | 村野奈緒 | (検査) | (手術) | 村野奈緒 | 富川節子 | |
| 皮膚科 | 恩田周太朗 | 恩田周太朗 | | - | | 安原尚昭 | | - | | 恩田周太朗 | | 大嶋邦子 | |
| 麻酔科 | 部長：小倉忍 | 小倉忍 | | 非常勤医 | | 小倉忍 | | 小倉忍 | | 小倉忍 | | 非常勤医 | |
| 歯科・口腔外科 | 部長：岩瀬正泰 | 岩瀬正泰 | | 伊藤迪子 | | 岩瀬正泰 | | 岩瀬正泰 | | 岩瀬正泰 | | 岩瀬正泰 | |

※ 救急当番医あてにご連絡ください。

特殊・専門領域診療一覧表

当法人が世話を担当している足立区医師会疾患別ネットワーク

| 博慈会記念総合病院 | |
|------------|------------------------------------|
| 第2内科(消化器科) | 肝臓病〔長田・滝〕 |
| 第3内科(循環器科) | 不整脈・カテーテル焼灼術可能(平澤) 睡眠時無呼吸〔田中貴久〕 |
| 放射線科 | 放射線治療〔能勢〕 血管内手術・カテーテル治療〔福永〕 |
| 整形外科 | 脊椎・人工関節・腫瘍・末梢神経、スポーツ、リウマチ |
| 形成外科 | しみ・しわ、ケロイド・きずあと、顔面外傷 |
| 歯科・口腔外科 | インプラント、腫瘍、口腔顎頸面外傷 |
| 物わすれ外来 | 脳血流評価(核医学検査)可能(福生) |
| 健康管理センター | 人間ドック(日帰り、各種オプション) |

| 長寿リハビリセンター病院 (旧老人病研究所附属病院) | |
|-------------------------------|---------------------------|
| 泌尿器科 | 男性不妊、ED〔白井〕 |
| 博慈会腎クリニック | |
| 腎臓内科 | 血液透析、腹膜透析〔大沢〕 |
| 博慈会記念こどもクリニック | |
| 小児科 | 健診、予防接種、心臓・腎臓・神経・心理・アレルギー |

| 疾患別 | 代表世話人 | 当法人世話人 |
|-------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 脳卒中情報ネットワーク (地域連携バス運用中) | | 博慈会記念総合病院 脳神経外科部長 山田 明 |
| 呼吸器(肺癌)ネットワーク (地域連携バス運用中) | 博慈会記念総合病院 呼吸器科部長 竹中 圭 | |
| 循環器ネットワーク (循環器フォーラム開催) | 博慈会記念総合病院 健康管理センター長 小川 剛 | 博慈会記念総合病院 筆頭副院長 田中邦夫 |
| 整形外科連携ネットワーク(大脛骨) (地域連携バス運用中) | 博慈会記念総合病院 整形外科部長 星野 瑞 | |
| 認知症ネットワーク(研究会) (板橋区・練馬区と連携構築中) | | 老人病研究所 所長 福生吉裕 |
| 糖尿病(ADMS) (ADMSとして活動中) | | 博慈会記念総合病院 院長 岡田憲明 |
| C型肝炎 (東京都の重点疾患として展開中) | 博慈会記念総合病院 院長 岡田憲明 | 博慈会記念総合病院 消化器科部長 長田祐二 |
| 慢性腎臓病(CKD) (CKD研究会) | | 博慈会腎クリニック 院長 大沢弘和 |
| 大腸癌 (区検診の一環として活動中) | | 博慈会記念総合病院 外科部長 沖野哲也 |
| ピロリ菌 (ペプシノーゲン検診の発展、モデル事業) | | 博慈会記念総合病院 院長 岡田憲明 |
| 泌尿器疾患ネットワーク(前立腺癌) (区検診の一環として活動中) | | 博慈会記念総合病院 泌尿器科医長 柳 雅人 |
| 地域医療連携担当者会 | 事務局 | 博慈会記念総合病院 地域連携室 |

博慈会NEWS

株式会社ヤクルトから車椅子を寄贈いただきました

平成25年5月8日に株式会社ヤクルトから、車椅子1台を寄贈いただきました。



職員の功労をたたえ表彰

去る、平成25年1月18日(金)に当法人の看護職員 上田智恵子氏(所属:博慈会記念総合病院看護部東3階病棟)が、勤務帰宅途中に路上で倒れていた心肺停止状態の方に、懸命なる救急蘇生法を施し、尊い人命を救われました。その行動が当法人に勤務する全ての職員の模範となるところであり、その功労がたたえられ、当法人の理事長 三瓶広幸より表彰されました。



2013
April

新入職員を迎えて

4月に入職した職員は、法人全体で47名の職員が入職いたしました。

4月1日の入職当日より、2日間にわたって法人全体のオリエンテーションが行われ、3日目以降からは、各部門にわかつて研修が実施されました。

臨床研修医のオリエンテーション



担当者も研修医の先生方も真剣でした

看護部門の技術研修



◀採血の技術研修▶
緊張感が伝わってきます!
(集中・集中っと...)



◀心電図の技術研修▶
電極のつけ方について
習得しています。

まずは、胸骨角の位置を
確認してから.....



救命救急士の気管挿管実習を受け入れました

2013
May

博慈会記念総合病院は、「救急救命士再教育病院」に指定されており、救命救急士の気管挿管実習を受け入れております。今年度は5月から約1ヶ月間にわたり、東京消防庁救急救命士の山野井浩之氏が、気管挿管実習に来られました。



初日は、田々辺事務統括部長よりオリエンテーションを受けられました。以降より実習修了までは、麻酔科部長である小倉室長による指導のもと、30症例の気管挿管実習を行いました。



これからの思い

訓練用の人形を用いた、実習とは異なり、生体での気道確保は患者様により、すべて気道の形状が異なっているため、気道確保の難しさを痛感しました。

今回の実習を踏まえ、より適確な救急救命処置を施し、患者様を速やかに医療機関へ搬送できるよう心がけ、救急の現場で責務を果たしたいと、熱く語ってくれました。



防災訓練・災害訓練の実施

■防災訓練

昨年9月13日(木)に防災訓練を実施いたしました。今回の訓練内容は、夜間に駿河湾沖を震源とした震度5以上の地震発生を想定として、地震防災訓練と火災訓練を行いました。

また、患者様の安全確保を第一優先に考え、業者にご協力いただきて、様々な避難用具を用い避難訓練を行いました。

今後、患者様が安全で迅速に避難できる避難用具を選定し、購入していくことも検討しています。



■災害訓練

昨年11月11日(日)に西新井中学校において、足立区主催による合同災害訓練に参加いたしました。

災害訓練は、「足立区、足立区医師会・薬剤師会、医療機関、地元自治会」などが参加し、合同で「トリアージ、傷病者の移送・収容、救援物資の搬入、炊き出し」などの訓練が行われました。

当法人からは、医師1名(吉村副院長)、看護師2名(青柳副部長・佐藤師長)、事務2名(田々辺事務統括部長・上野氏)が参加し、トリアージを中心とした訓練を行いました。

今年は、博慈会DMATチームを編成し、9月30日より4日間にわたり開催される日本DMAT研修に参加する予定です。

また、11月頃に計画されている足立区主催の合同災害訓練にも参加する予定です。



第32回 合同医学集談会を開催します

平成25年10月5日(土)の午後から、足立区合同庁舎ホールにおいて「博慈会記念総合病院、博慈会記念こどもクリニック、博慈会腎クリニック、老人病研究所、長寿リハビリセンター病院、博慈会高等看護学院」による、第32回合同医学集談会を開催いたします。

演題および講演内容につきましては、プログラムが刊行次第、ご案内をさせていただきます。

また、集談会終了後に、ご講演いただいた先生方を囲んで懇親会を開き、意見交換会を行う予定です。

皆様方のご参加を心よりお待ち申し上げております。



診療体制紹介

平成25年8月1日現在

厚生労働省臨床研修病院・東京都災害拠点病院 博慈会記念総合病院

外来診療は日曜・祝祭日は休診となります。なお、急患は24時間いつでも受付をしております。
(内科系・循環器科・外科系・小児科担当の医師が常時院内待機しております。)

| 外来診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------|--------------|---|---|---|---|----|---|
| 第1内科(呼吸器) | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第2内科(消化器) | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第3内科(循環器) | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 第4内科(糖尿病) | 午前8:00~12:00 | / | / | ○ | / | / | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | / | / | ○ | / | / | / |
| 第5内科(神経内科) | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 内科総合外来 | 午後1:30~ 4:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| 放射線科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 精神神経科 | 午前8:00~12:00 | / | / | / | / | ○* | / |
| | 午後1:30~ 4:00 | / | / | / | / | / | / |
| 眼科 | 午前8:00~12:00 | ○ | △ | △ | ○ | △ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | △ | ○ | ○ | △ | ○ | / |

〒123-0864 足立区鹿浜5-11-1
TEL : 03-3899-1311(大代表)
<http://www.hakujikai.or.jp> E-mail info@hakujikai.or.jp

| 外来診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----------|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 小児科(特殊外来) | 午後1:30~ 4:00 | / | / | △ | / | △ | / |
| 外科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 乳腺科 | 午後1:30~ 4:00 | / | △ | / | / | / | / |
| 脳神経外科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 整形外科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 耳鼻咽喉科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | / |
| | 午後1:30~ 4:00 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | / |
| 皮膚科 | 午前8:00~12:00 | ○ | / | ○ | / | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | ○ | / | ○ | / | ○ | / |
| 形成外科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | / | ● | / | / | / | / |
| もの忘れ外来 | 午後1:30~ 4:00 | / | △ | / | / | / | / |

*○は一般外来、△は予約および特殊外来です。 *記念総合病院の初診受付は、午前は8:30から、午後は1:30から受け付けております。

*歯科口腔外科の午後の診療は救急と往診が中心になります。 *形成外科の外来は午前中です。火曜日の午後は美容外科(●印)です。

*精神神経科☆は、再診の患者さまのみの受付となります。

腎臓内科・人工透析

博慈会腎クリニック

〒123-0864 足立区鹿浜5-5-18

TEL : 03-3856-7011(大代表)

| 外来診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 腎臓内科 | 午前8:00~12:00 | ○ | / | / | ○ | / | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | / | / | / | △ | / | / |
| 血液透析 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | ○ | / | ○ | / | ○ | / |

*△は予約および特殊外来です。 *透析は、祝祭日も行っています。

小児科救急医療24時間対応

博慈会記念こどもクリニック

〒123-0864 足立区鹿浜5-14-8

TEL : 03-3897-1311(大代表)

療養型医療施設・介護療養型医療施設

長寿リハビリセンター病院

(旧称：老人病研究所附属病院)

〒123-0864 足立区鹿浜5-13-7 TEL:03-3899-7011(大代表)

| 外来診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 一般内科 | 午前8:00~12:00 | / | ○ | / | / | / | / |
| 泌尿器科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | / | / | / | △ | / | / |
| 歯科口腔外科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | / |
| リハビリテーション科 | 午前8:00~12:00 | △ | / | △ | / | △ | / |

*△は予約および特殊外来です。

| 外来診療科 | 受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 小児科 | 午前8:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 午後1:30~ 4:00 | △ | / | / | △ | △ | / |

*△は予約および特殊外来です。

特殊外来のご案内(予約制)

●博慈会記念総合病院

〈内 科〉足立区検診・特定健診等…事前にご予約をお願いします。

就職時、証明のための健康診断…診療時間内常時

※就職時の健康診断は、午前は混み合うため午後をおすすめします。

〈小 児 科〉心臓外来…金曜日午後 心理外来…水曜日午後
神経外来…水曜日午後

〈もの忘れ外来〉火曜日午後

●博慈会腎クリニック

腎臓内科…月・木・土曜日午前
腹膜透析…木曜日午後

●博慈会記念こどもクリニック

予防接種……………月・木曜日午後
乳児健診……………木曜日午後
アレルギー外来…金曜日午後
腎臓外来……………土曜日午前

●長寿リハビリセンター病院(旧称：老人病研究所附属病院)

〈泌尿器科〉リプロ(不妊・性機能) 外来…木曜日午後

関連施設

●老人病研究所

●博慈会高等看護学院

健康管理センター案内

●人間ドック

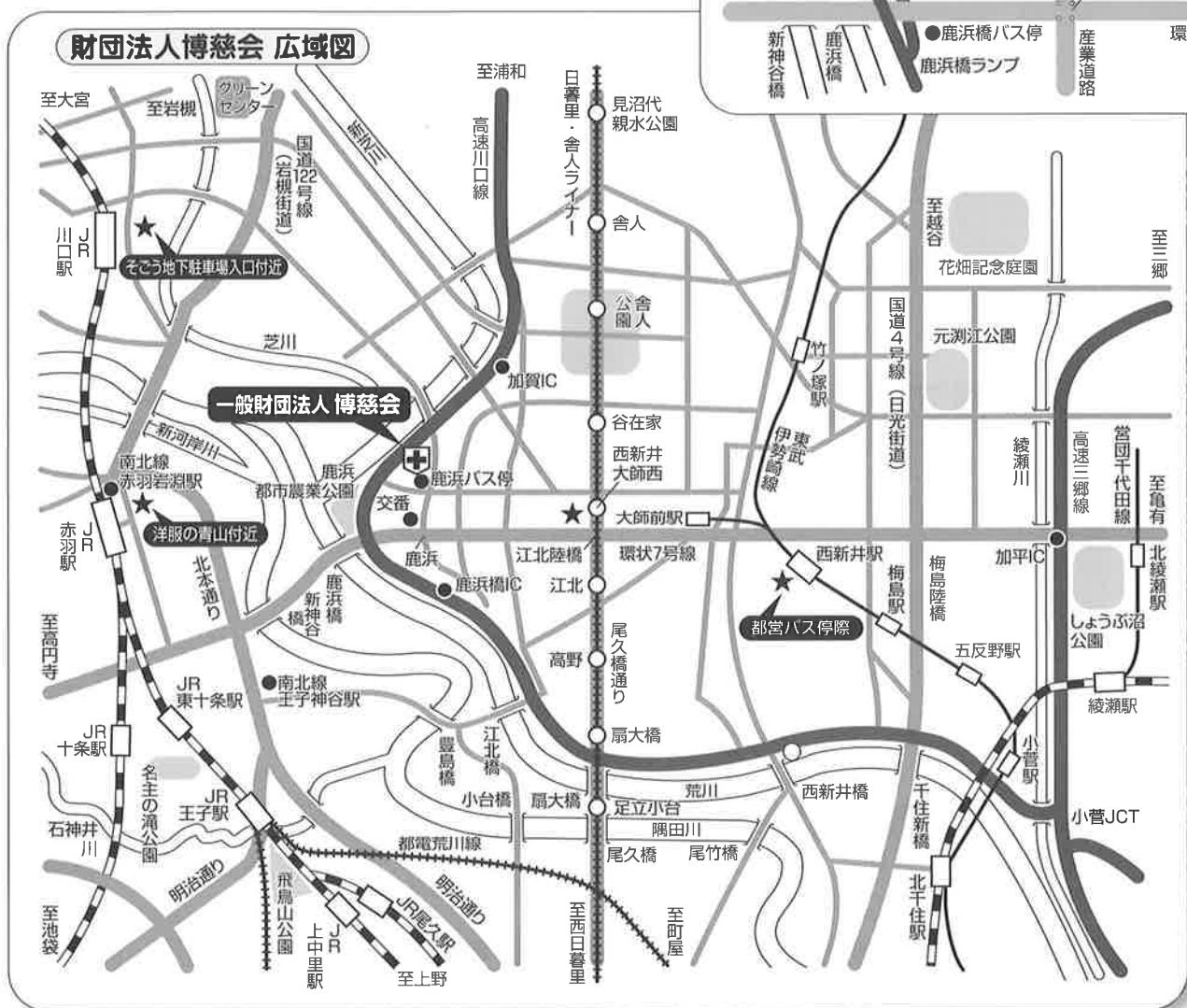
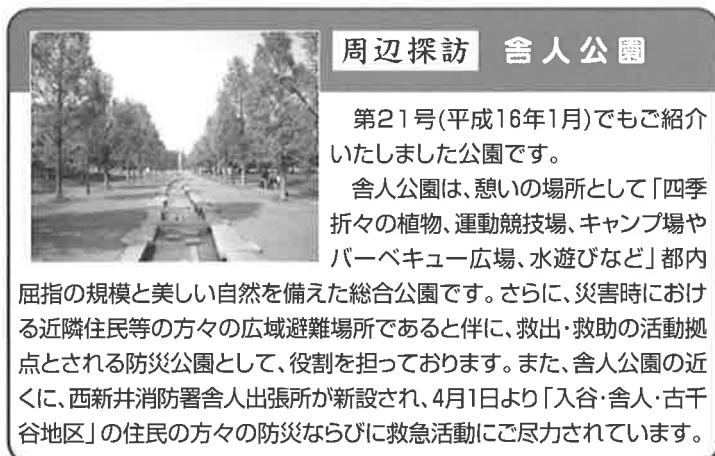
日帰りコース
脳ドック・肺ドック・歯科・
口腔外科ドック

●事業所健診

地域事業所の職員の方を
対象に行っております。
ご予約・ご相談のお電話
お待ちしております。

フリーダイヤル
0120-311-100





交通案内

- 東京スカイツリーライン「西新井駅」、都営日暮里舍人ライナー「西新井大師西駅」より、鹿浜都市農業公園行バス、または赤羽駅東口行（荒川大橋経由）バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
- 東京スカイツリーライン「北千住駅」西口より、コミュニティバス（はるかぜ）にて博慈会記念総合病院行で「終点」下車。
- JR線「赤羽駅」東口、東京メトロ南北線「赤羽岩淵駅」より、西新井駅行（荒川大橋経由）バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
- JR線「川口駅」東口より、鹿浜・領家循環バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
- JR線「王子駅」北口より、足立区役所または千住車庫行バスで「鹿浜橋」下車、徒歩15分。
- お車
西新井及び王子・赤羽方面から車で来院される方は、環状7号線・鹿浜交差点を「川口」の標識に従って曲がり、信号4つ目の先（看板あり）を左折が便利です。なお、当院には150台分の有料駐車場があります（1時間100円）。
- 送迎バス／博慈会記念総合病院と東京スカイツリーライン「西新井駅」、日暮里舍人ライナー「西新井大師西駅」、東京メトロ南北線「赤羽岩淵駅」、JR線「赤羽駅・川口駅」（駅構内には入りません）との間に無料送迎バスを運行しています。病院へ来られる方は、どなたでもご利用いただけます。尚、日曜・祝日の運行はありませんので、ご了承ください。（★乗り場目印）

編集後記

本号の編集に際し、従来よりも「消防署・医療機関・地域住民の方々」と共に活動させていただく機会が多くなったと思います。三瓶理事長の言葉にもありますが、職員一同一致団結し地域医療を積極的に取り組んでいく所存です。皆様方と一緒に活動させていただく機会がより多くなることだと思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

次号は1月頃の発行を予定しております。